

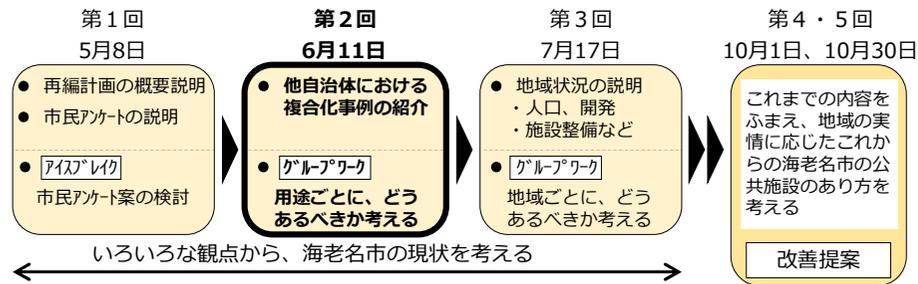
# 市民ワークショップ通信②

お問合せ先：海老名市役所 財務部営繕課 計画・修繕係 TEL046-235-8451

## 海老名市の公共施設のあり方をみんなで考えています

海老名市では、公共施設再編（適正化）計画に関する市民ワークショップを5回にわたって開催し、自治会等の関係団体や高校生及び一般公募の方々による自由で活発な意見交換を行います。

### ＜市民ワークショップの各回テーマ（予定）＞



## 第2回ワークショップを開催しました

第2回のテーマは「公共施設ごとにどうあるべきか考えよう！」ということで、29名の参加者が6班に分かれてワークショップを実施しました。また、今回からファシリテーターに専門家をお迎えし、運営をお願いしました。

まず最初に、他の自治体における学校の複合化や施設の統合等の事例を紹介し、グループワークの進め方を説明しました。その後、グループワークでは公共施設を「小・中学校」「コミュニティセンター・文化センター」「その他」の3つの用途に分類して、各用途ごとに「課題」「大事なこと」「将来に向けて」について意見交換を行い、各自付せんにて記入して模造紙に貼り付けた後、班ごとに意見を整理し、最後に全体で発表を行いました。

## フォトギャラリー



## グループワーク発表

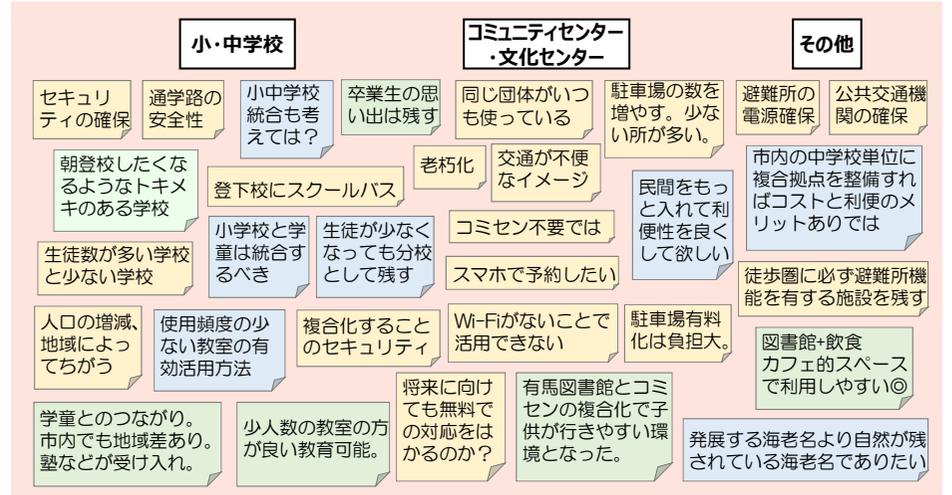
### ■グループワークの成果



課題    大事なこと    将来に向けて

### ■主な発表内容

- 小・中学校**
  - 小中学校は小中連携、地域との連携が大事だと思う。
  - 一番大事なのは、子どもたちがトキメキをもって楽しく学べること。
  - 地域ごとに課題も変わってくる。駅近くは教室が足りないし、南部は教室が余っている。
- コミュニティセンター・文化センター**
  - コミュニティセンターは、地域のコミュニティをつくっていく場として、存在し続けてほしい。
  - 班の中でも施設の廃止と存続の両方の意見があった。使っていない人が多い。
  - 徒歩圏に避難所機能を有する施設を残す。
- その他**
  - 施設を統合すると、元の施設から遠くなる人が出てくるので、公共交通や駐車場の確保が必要。



## 第2回のまとめ



ファシリテーター

小・中学校に関しては、セキュリティの問題と地域との連携はすごく大事、という話がありました。統廃合については賛成と反対の両方の意見があったと思いますが、統廃合するなら遠距離通学といった交通の問題を解決する必要もあるなど、様々な面から意見が出ました。

コミセンについては、「いらない」という率直な意見がある一方で、残すべきという意見もありましたが、有料か無料かというポイントもありました。また、避難所としての公共施設の視点も確実に注目すべきところだと感じました。施設が知られていないということもあるようですので、施設の見直しに加えて、運営・管理をどうするかなど、ソフト面の問題もすごく大きいということをご指摘いただいたと思います。

